

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		県単道路改築事業		路河川名等	(主)飯田富山佐久間線			
事業毎の通番		3	市町村名	飯田市	箇所名(ふりがな)	下久堅(しもひさかた)～龍江(たつえ)		
事業概要	事業目的	(主)飯田富山佐久間線は飯田市下久堅の国道256号交点を起点とし、秦阜村、阿南町を經由して天龍村神原の愛知県境までの間、竜東の各地区を南北に結ぶ約49.6kmの広域的な骨格幹線道路であるとともに、各地域を結ぶ生活道路である。しかし、路線のほぼ全線が天竜川に沿った急峻な地形を通過しており、下久堅～龍江では特に狭険で普通車のすれ違いも困難な箇所があり、交通に支障を来している。 このため、当該箇所の整備により、円滑な交通を確保するとともに、生活道路としての快適性、安全性の確保を図り、災害に強い道路整備を進めるものである。						
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法			
	関連する事業、計画等	長野県地域防災計画 南信地域広域道路ネットワーク計画						
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量:3,400台/日						
	着手年度	平成29年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)		
	完成年度(見込み)	平成33年度	費用対効果	1.5	国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容(主な工種)	道路築造工 L=800.0m、W=6.0(9.75)m			350,000		315,000	35,000
	年度事業内容(主な工種)	地質調査 1式 路線測量 1式 道路詳細設計 1式			45,000		40,500	4,500
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行経費の減少 道路ネットワーク整備、災害に強い道路					
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進、近接道路の渋滞解消					
評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ○計画自動車交通量 : 3,400台/日 ○代替道路の有無 : 代替道路があるが安全性が低い ○交通結節点アクセス : 三遠南信自動車道千代ICへの1次アクセス ○生活支援・観光振興 : 天竜峡、天竜川下り 					評価	B
	重要性	<ul style="list-style-type: none"> ○関連計画、重点施策との整合 : 長野県地域防災計画、南信地域広域道路ネットワーク計画 ○緊急輸送路の路線指定 : 第2次緊急輸送路 ○地域指定 : 東海地震に係る地震防災対策強化地域 					評価	A
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ○費用対効果(B/C) : 1.53 ○事業期間 : 5年間(H29～H33) ○工法等の比較検討 : ルート及び構造の検討を実施 ○他事業との連携 : 天竜川治水築堤工事、国道256号下久堅バイパス工事 					評価	B
	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ○近年の交通事故件数 : 事故発生3件(H24～26 車両相互) ○道路環境改善 : 局所的な渋滞の緩和、すれ違い困難 ○歩道整備 : 歩道未整備 ○現況の幅員、半径、勾配 : 現況幅員4.0～5.0m 					評価	A
	計画熟度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業情報の共有 : 地元関係者を中心に周知 ○地域の取り組み : 積極的な取組がある((主)飯田富山佐久間線期成同盟会) ○地域の合意形成 : 事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働 : 住民参加型の事業が見込まれる予定 					評価	B
	部意見	事業の重要性、緊急性が高いため、平成29年度から事業化したい。	行政改革課意見		評価結果	総合評価		

位置図

標準横断面

平面図

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本事業区間は、天竜川と崖の急峻な地形で落石、崩落が発生し通行規制が余儀なくされている。このため、生活幹線道路としての道路使用者の安全の確保を要望されている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	(主)飯田富山佐久間線期成同盟会、竜東五地区県道改良期成同盟会から毎年要望や提言が挙げられている。
③事業説明等の経緯	H24.6に地区役員説明会、H24.8に住民説明会を実施。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	掘削残土の有効利用(天竜川鷲流峡の治水対策築堤工事、(国)256号道路築造工事)が図られる。
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	本事業により近隣道路及び市街地への渋滞が緩和や、安全性の向上により、緊急輸送路としての防災強化が期待される。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、下伊那地区の活性化が期待される。
⑦その他	ルートについては地域の意見を踏まえ比較検討をしている。

事業周辺環境

事業代表地点の緯度経度	北緯:N 137° 50' 17"
	東経:E 35° 27' 51"